

2016年03月24日

テクニクス50周年記念モデル

「ダイレクトドライブターンテーブル」SL-1200GAEを限定発売

新開発「コアレス・ダイレクトドライブモーター」を採用



Technics

ダイレクトドライブ ターンテーブルシステム「SL-1200GAE」
(2016年3月 パナソニック)

品名	ダイレクトドライブターンテーブルシステム
品番	SL-1200GAE
色	-S(シルバー)
希望小売価格(税抜)	330,000円
発売日	6月24日[4月12日より予約受付開始]
限定台数(国内)	300台

パナソニック株式会社は、テクニクスブランドにおいて、ダイレクトドライブターンテーブルシステムSL-1200GAEを6月24日より台数限定で発売します。

近年、音楽配信サービスの拡大やCDを超える高音質なハイレゾ音源の普及、高級ヘッドホンの人気など、音楽の楽しみ方が多様化しています。そのような中、アナログレコードが、かつてレコードに親しんだ50歳以上の男性を中心とした音楽愛好家だけでなく、初めてレコードに触れる10～30歳代の若年層の音楽愛好家からも関心が高まっています。

本製品は、テクニクスブランドで1972年から2010年まで生産し、好評をいただいた当社ターンテーブル(SL-1200シリーズ)を高音質の観点で全て見直し、大幅に性能を向上させました。当社は本製品をテクニクス50周年モデルとして世界で1200台限定(国内は300台)で発売します。

内部構造は信頼性に優れるダイレクトドライブ方式を踏襲し、新開発した「コアレス・ダイレクトドライブモーター」や厳選した部品により従来(※1)よりもさらに安定した回転と振動低減を実現しました。

さらにブルーレイディスクドライブ(ディーガ)の開発で培った当社独自の高精度デジタル技術も応用させ、回転状態を検出しながら正確な回転を維持することで、アナログレコードの豊かな音を鮮やかに再現します。

高い品質を確保するため当社国内拠点(※2)で生産します。さらにテクニクス50周年を記念したプレートにシリアルナンバーを刻印し、本体天面に貼付します。

当社は本製品により、より身近に上質で豊かな音楽があるミュージックライフを提案していきます。

<特長>

1. 新開発「コアレス・ダイレクトドライブモーター」で安定した回転と振動低減を実現
2. 高精度にレコードをトレースするトーンアーム採用
・当社で初めて(※3)素材にマグネシウム採用
3. 3層構造プラッターや4層構造筐体による高い耐振動性

※1:当社SL-1200シリーズ1972年から2010年まで生産

※2:モノづくり革新センター(栃木県宇都宮市)

※3:アナログターンテーブルシステムのトーンアームとして

<お問い合わせ先>

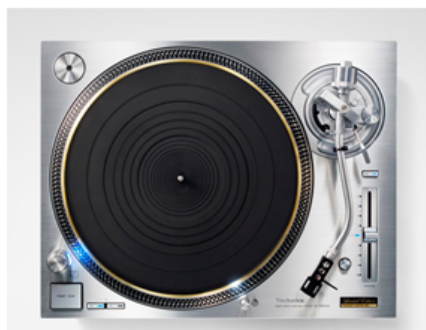
お客様ご相談センター

フリーダイヤル 0120-878-365 (受付9時~20時)

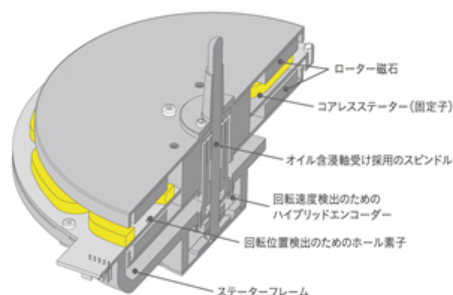
【特長】

1. 新開発「コアレス・ダイレクトドライブモーター」で安定した回転と振動低減を実現

ベルトドライブ方式に比べ高い回転精度が得られ、その高性能や高信頼性で定評のあるダイレクトドライブ方式。一方、従来のダイレクトドライブターンテーブルの課題であった「コギング」と呼ばれる回転ムラや回転中の微小な振動の発生をなくすため、本製品では「コアレス・ダイレクトドライブモーター」を開発。さらに面対向式のツインローターとすることで、高トルクを確保しました。回転の精度検証・補正を行うモーターの回転制御には、ブルーレイディスク機器の開発で培ったモーター制御技術に応用。モーターの動作状態に合わせて駆動モードを切り替える高精度なモーター制御技術により、強いトルクと高安定性を実現しました。また、エッチングとレーザー加工を組み合わせた539本の高精度なスリットにより0.67度の精度でエンコーダーがモーターの回転位置を検出し、負荷変動要素に応じた最適補正を可能にしました。



コアレス・ダイレクトドライブモーター 断面図



2. 高精度にレコードをトレースするトーンアーム採用

・当社で初めて^(※3)素材にマグネシウム採用

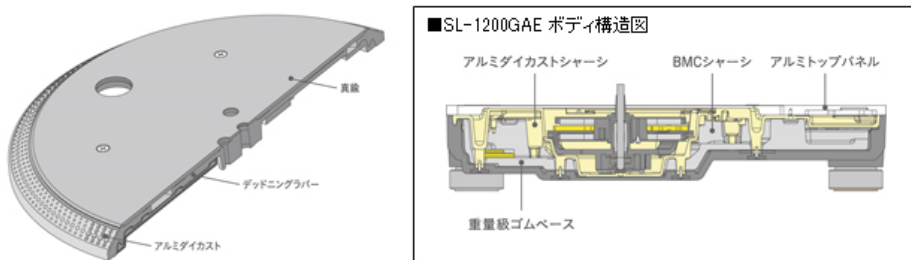
本製品ではトーンアームパイプの素材に軽量かつ高減衰特性のマグネシウムを採用。冷間引抜加工により材料特性を改善し、材料強度を下げることなく高い寸法精度を実現しました。また、トーンアーム軸受部のジンバルサスペンションには切削加工のハウジングを使用した高精度ベアリングを採用することで、5mg以下という高い初動感度を実現。レコード盤を正確にトレースし、カートリッジの信号読み取りの精度を高めます。出力部のケース内は外来ノイズの影響を防ぐ金属シールド構造を採用。さらに、トーンアーム下部のPHONO端子、アース端子には真鍮削り出し材に金メッキ加工した端子を採用するなど、高品位な素材を惜しみなく投入して純度の高い信号伝送を追求しています。また、着脱可能な電源端子を採用することで、電源ケーブルのカスタマイズもできます。



3. 3層構造プлатターや4層構造筐体による高い耐振動性

アナログレコードの再生では、レコード盤に音が振動波形で刻み込まれたものをトレースし再生しているので、わずかな振動さえも再生音を濁らせる原因となります。そこでレコード盤を載せるプлатターでは、真鍮板とアルミダイカストシャーシを強固に一体化し、さらに裏面全体に不要共振を排除するデッドニングラバーを貼った3層構造とした質量3.6kgの重量級プлатターで、高剛性と優れた振動減衰特性を実現しました。さらに筐体を支えるインシュレーター内部に、本製品では特別に、高い振動減衰特性と長期の信頼性を兼ね備えた α GEL[®](^{※4})を採用。高比重の亜鉛ダイカストハウジングを組み合わせたインシュレーターで、再生音などを含む外部からの振動を遮断します。また、筐体は重量級ゴムベース、BMC(パルク・モールディング・コンパウンド)シャーシ、アルミダイカストシャーシによる従来の3層構造に、10mm厚のアルミトップパネルを加えた4層構造として高い剛性を確保。トップパネルには一枚一枚切削によるヘアライン加工を施し、高品位な質感に仕上げています。

※4: α GEL[®]は、株式会社タイカから提供されている素材であり、 α GEL(アルファゲル)は、株式会社タイカの登録商標です



4. テクニクス50周年記念モデルとしてシリアルナンバーを刻印

1965年からスタートしたテクニクスブランドの50周年を記念して、今回、国内300台限定で発売します。本体天面に貼付するプレートにはシリアルナンバーを刻印。

Limited Edition

(イメージ)

【主な仕様】

	SL-1200GAE
回転数	33 1/3、45、78r/min
回転数調整範囲	±8%、±16%
ワウ・フラッター	0.025% W.R.M.S.(JIS C5521)
SN比	78dB(IEC 98A Weighted)
トーンアーム形式	ユニバーサルS字形トーンアーム スタチックバランス形
オーバーハング	15mm
適用カートリッジ質量	14.3g~28.5g(ヘッドシェル含む/付属ウェイト2種)
寸法(幅×高さ×奥行)	453×173×372 mm
質量	約18 kg
出力	PHONO端子×1、アース端子×1
電源	AC100V、50/60Hz
消費電力	12W(電源オン時)
付属品	ターンテーブル×1、ターンテーブルシート×1、ダストカバー×1、 EPLレコード用アダプター×1、バランスウェイト×1、補助ウェイト 小×1、 補助ウェイト 大×1、シェル×1、オーバーハングゲージ×1、 カートリッジ取付ねじセット×1、PHONOケーブル×1、PHONOアース線×1、 電源コード×1、ターンテーブル取付ねじセット×1

以上

プレスリリースの内容は発表時のものです。

商品の販売終了や、組織の変更等により、最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。